

(様式 2) 2025/04/08 改訂

研究用 MRI 実験申請書

☐ 新規申請・☐ 修正申請

(西暦) 年 月 日

実験課題名：

*動物実験計画書番号：

実験責任者

- 所属機関：
- 部局・部署名：
- 氏名：

☐ 実験責任者と現場担当者が同じ場合はチェック

現場担当者

- 所属機関：
- 部局・部署名：
- 氏名：
- 電話：
- メールアドレス：

参加者（氏名のみ）

-
-

<実験の概要・目的（測定部位や撮像法についても記載、参考文献がある場合は記載してください）>

- ☐ RUTA では、マウスを持ち込み、MRI 撮像のみを実施する。
☐ RUTA では、撮像以外も実施する。

--

<利用予定期間>

年 月 ～ 年 月

<利用予定枠数>

計 枠

<持ち込む予定の機材>

- ・
- ・
- ・
- ・

<実験対象>

☐ *in vivo* (動物種:) ☐ *ex vivo* (動物種:) ☐ その他 ()

*動物搬入元:

動物飼育室の利用の有無:

遺伝子組換え実験の有無:

*遺伝子組換え実験計画書番号:

ウイルス感染の有無 (有の場合はその種類):

*該当する場合、ご記入ください

利用規定

1. 本計画に係る MRI 室に入室する者は全員記載すること。
2. 実験中は、必ず現場担当者が立ち会うこと。
3. 本利用規定を順守しない場合、ただちに PhamaScan 7T 装置の利用を停止するとともに、最低 1 年間の利用停止処分とする。実験に際し、物的、人的損害を生じた場合には、すべて実験責任者と担当者の責任において補償すること。